

モデルコースA 織物工場見学と機屋が好んだ料亭の味

桐生織物の繁栄を支えた中心地や、その象徴的なノコギリ屋根の工場などを巡る。藍染め体験や料亭体験をしながら日本遺産を巡って、いつしか気分は機屋の「かかあ」に…。女性が輝く日本遺産の織都「桐生」を満喫してください。

①桐生新町の街並み（桐生新町伝統的建造物群保存地区）

江戸以前から経済発展を支えてきた桐生織物の中心地です。今も商家や織物工場などが残り、当時の暮らしがしのべられます。

②料亭一婦美

昔の機屋さんになった気分で、歴史ある料亭でお食事。

③後藤織物



後藤織物

洋式染色技術を導入した織物の改良など、桐生織物業発展に貢献してきた工場です。今も帯地などを生産しています。

ハリウッド映画やテレビドラマなどに衣装提

供する帯専門メーカーで、七五三帯はトップシェアを誇ります。

④織物参考館「紫（ゆかり）」

森秀織物旧工場などを利用した織物博物館で、展示解説や実演、染色や手織りの体験などを行っています。

⑤絹撚記念館（旧模範工場桐生撚糸合資会社事務所棟）

糸の撚り掛けを機械化した全国6

カ所の模範工場の一つでした。工場内に学校を設置するなど教育を施して発展しました。

⑥桐生織物記念館（桐生織物会館旧館）

桐生織物協同組合の事務所で、織物や絹製品を展示、販売しています。かつて女子職員が電話交換手などを務め事務を支えました。



本町通りの町並み

★構成文化財一覧

1 富沢家住宅	国重文 ぐんま絹遺産	中之条町
2 中之条町六合赤岩伝統的建造物群保存地区	重伝建 ぐんま絹遺産	中之条町
3 永井流養蚕伝習所実習棟	村重文 ぐんま絹遺産	片品村
4 旧小幡組製糸レンガ造り倉庫	町重文 ぐんま絹遺産	甘楽町
5 甘楽町の養蚕・製糸・織物資料	ぐんま絹遺産	甘楽町
6 甘楽社小幡組由来碑	ぐんま絹遺産	甘楽町
7 白瀧神社	ぐんま絹遺産	桐生市
8 旧模範工場桐生撚糸合資会社事務所棟	市重文 ぐんま絹遺産	桐生市
9 桐生市桐生新町伝統的建造物群保存地区	重伝建 ぐんま絹遺産	桐生市
10 後藤織物	国登録 ぐんま絹遺産	桐生市
11 織物参考館「紫」	国登録 ぐんま絹遺産	桐生市
12 桐生織物会館旧館	国登録 ぐんま絹遺産	桐生市

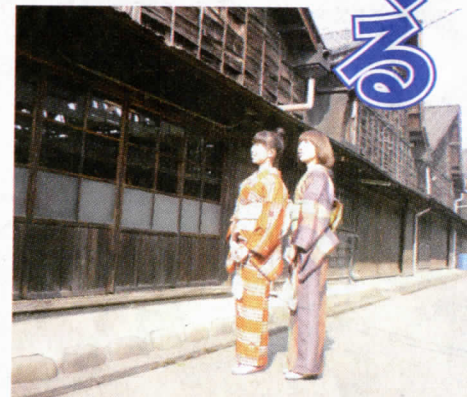
日本遺産を見に行こう!!
かかあ天下の味な旅

群馬県観光物産国際協会（027・243・7274）は3月、桐生市内の日本遺産をめぐるモニターツアーを実施。グループや家族で桐生をめぐる際の参考にしてはいいが。

そのうち、群馬県（桐生市、甘楽町、中之条町、片品町）からは「かかあ天下ーぐんまの絹物語」が認定となりました。構成文化財12件のうち半分の6件は桐生市の文化財です。「かかあ」たちの夢や情熱が詰まった養蚕の家々や織物の工場を訪ねることで、日本経済を、まさに天下を支えた日本の女性たちの姿が見えてきます。

2015年4月、文化庁は全国で18件の「日本遺産」を認定し、古くから絹産業の盛んな群馬（上州）では、女性が養蚕・製糸・織物で家計を支え、近代になると、製糸工女と織手としてますます女性が活躍。夫（男）たちは「おれの『かかあは天下』と呼び、「かかあ天下」は上州名物とされました。現代では活躍する女性像の代名詞とされます。

日本遺産をめぐる おすすめの旅



着物美人（後藤織物）

GUNMA KIRYU
桐 生

北関東自動車道
太田桐生IC・太田藪塚IC

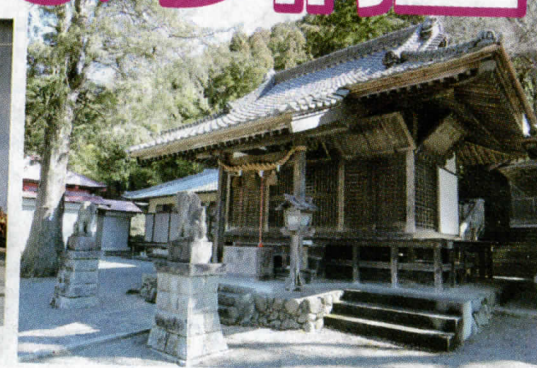
かかあ天下。のまち桐生



桐生織物記念館



自分で作る手染めのハンカチは、世界でたった一つの宝物（織物参考館「紫」）



白瀧神社

モデルコースB 白瀧姫伝説探訪と古民家フレンチの旅

天下一の「かかあ」達が支えた織都「桐生」では、織物にまつわる伝説も織り姫から始まります。織物商の旧邸宅でいただくフレンチで女子力をアップしたら、素敵な藍染め体験と桐生織のショップでお買い物。輝く日本の女性をテーマにした日本遺産ならでは、桐生の女子旅を満喫してください。

①白瀧神社

京都から織物技術を伝えたとい

う伝説の「白瀧姫」を祭る神社です。江戸時代以降、絹商人や織手たちの信仰を集めました。

②後藤織物

③ショコラノア

桐生屈指の織物商の旧邸宅を改装した創作フレンチのお店で、グルメな「かかあ」好みの天下一品をいただきます。

④織物参考館「紫（ゆかり）」

⑤桐生織物記念館（桐生織物会館旧館）

“織都桐生”案内人の会

織物関係の施設、重伝建や文化財など、ニーズに合わせて桐生のまちを案内します。（案内は原則2時間）

人数	料金総額	超過料金 (1時間)	ガイド 人数
1～5人以下	500円	250円	1人
6～10人以下	1,000円	500円	1人
11～15人以下	1,500円	750円	1人
16～30人以下	3,000円	1,500円	2人

ほか大人数にも対応。詳しくは市観光交流課へ。

■観光全般に関する問い合わせ■

桐生市観光交流課 0277-46-1111

kanko@city.kiryu.lg.jp



織物記念館



絹然記念館

